



# 環境ひろば No.64



## (生ごみ水分)カップ1杯の水切り作戦

※津久見市では各家庭で生ごみ水分削減にご協力いただけるよう「生ごみ水分削減10ヶ条」を提案します。

### 生ごみ水分削減10ヶ条

- ① 生ごみを増やさないよう作りすぎなどに注意する。
- ② 野菜の皮や芯なども極力料理に使う！食材等を腐らせない！などに注意し、生ごみを減らす。
- ③ 野菜や果物などは洗う前に皮を剥き、水分を増やさないようにしてそのままごみ箱などへ入れる。
- ④ スイカやメロン、みかんなどの水分が多いものは細かく切って水分を減らす。
- ⑤ 生ごみは新聞紙やざるなどに一度取り置き、乾かしてからごみに出す。
- ⑥ お茶がらやティーバッグは乾燥させてからごみに出す。(または手で搾る)
- ⑦ 三角コーナーを傾けるなど水分が出やすくし、一晩置くなど水分を減らしてからごみに出す。
- ⑧ 水切り袋や三角コーナーなどを使うときはよく搾り水分を減らしてからごみ袋に入れる。
- ⑨ 水切り袋などにご飯粒を入れない。(目詰まりして水分が切れなため)
- ⑩ アイデアグッズを使って水分を減らす。(水切りバケツ・水切り用具・不用な鍋やザル・新聞紙等)

### その他家庭で出来る取組み

- ① テーブル等の水分を拭く時にはティッシュなどを使わず台拭きを使う。
- ② 台所ではなるべくキッチンペーパーなどを使わない。使ったときは乾かしてから捨てる。
- ③ ペットボトルやパックの飲み物などは容器を空にしてからごみに出す。

**生ごみ水分削減の基本は「乾かす」「搾る」です！  
市民の皆さんのご協力をお願いします。**

津久見市では下記により生ごみ処理機購入助成金の交付をしています

**助成対象** 市内の電気店等で購入した電動生ごみ処理機(市外での購入品は対象外です)

**助成額** 購入額の1/2以内(但し、3万円を限度とする。)

※申請等についてはご購入前に市内の電気店または環境保全課までご相談ください。

## 青江川・津久見川の水質調査について

津久見湾に流れ込む青江川・津久見川とも、溶存酸素が環境基準には少し足りませんでした。他の項目は満足するとともに、海水浴場の基準値についてもクリアしており、特段の問題はありません。

|       | pH      | 溶存酸素      | 生物化学的酸素要求量 | 浮遊物質量    | 大腸菌群数         |
|-------|---------|-----------|------------|----------|---------------|
| 青江川   | 7.7     | 6.6       | 0.5未満      | 0.2未満    | 4.5           |
| 津久見川  | 7.1     | 6.6       | 0.5未満      | 0.2      | 17            |
| 環境基準値 | 6.5～8.5 | 7.5mg/ℓ以上 | 1mg/ℓ以下    | 25mg/ℓ以下 | 50MPN/100ml以下 |

注)環境基準値につきましては、一番厳しい自然探勝等の環境保全等に使用されるAA類型の値と対照しました。

●問い合わせ先：環境保全課 ☎82-9513